

World Para Athletics 公認 2021 第 26 回日本 ID 陸上競技選手権大会

(兼) パラ陸上競技記録会 開催要項 (2021.7.9 改定)

新型コロナウイルス感染症予防対策について

本選手権を実施する上での最重要事項です。観客の受け入れについては追って決定し、本連盟ホームページで公表します。大会開催に向けて十分な注意を払い準備しますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止になる場合がありますので、ご了承ください。

本連盟の「陸上競技活動再開のガイダンス」や今後公表する「【重要】2021日本ID陸上競技選手権大会(兼)パラ陸上競技記録会へ参加するにあたって」を必ずお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願いいたします。また、今後のガイダンスの更新により、大会開催要項を変更する可能性があります。

- 1 目 的 この大会では、スポーツを通じお互いを尊重し、理解しあいながら共に支え合い、又競い合う事によって障がいのある人もない人も共に輝くことを目指す。知的障がい者の陸上競技の競技力向上を図るため、国際規則に則った高レベルの選手による競技会を開催する。また、東京 2020 パラリンピックのレガシーとして、知的障がい者の競技スポーツへの志向意欲をより高めると共に、広く社会参加への促進に資することを目的とする。
- 2 名 称 WPA 公認 2021 第 26 回日本 ID 陸上競技選手権大会 (兼)パラ陸上競技記録会
- 3 主 催 特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟
- 4 共 催 一般財団法人石川陸上競技協会
- 5 後 援 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会
(予定) 公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター
一般社団法人全日本知的障がい者スポーツ協会
公益財団法人日本知的障害者福祉協会 全国手をつなぐ育成会連合会
全国特別支援学校知的障害教育校長会 石川県 金沢市 石川県障害者スポーツ協会
石川県特別支援学校校長会 北陸地区知的障害者福祉協会 石川県知的障害者福祉協会
- 6 主 管 一般財団法人石川陸上競技協会 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
- 7 協 賛 ミズノ(株) AIG 損害保険(株) (株)グロリアアツアーズ 大塚製薬(株) (株)ピップ
(予定) イーストシャポー 公益社団法人日本モーターボート選手会 金城交通(株)
(株)ダイエードリームライツ (株)小山商会 けいじゅヘルスケアシステム
NPO 法人かなざわ総合スポーツクラブ 春風クラブ 金沢みなとロータリークラブ
国際ソロプチミスト金沢-くろゆり 公益社団法人金沢青年会議所
- 8 協力団体 金沢文化スポーツコミッション 石川県障がい者スポーツ指導者協議会
石川県特別支援学校保健体育研究部会 公益財団法人金沢市スポーツ事業団
金沢ゾンタクラブ 国際ソロプチミスト金沢-くろゆり 公益社団法人金沢青年会議所
(株)パソナ 公益社団法人石川県理学療法士会 国際医療福祉専門学校七尾校
- 9 期 日 受付・公式練習:2021年9月24日(金) 公式練習開始14時(16時30分終了予定)
9月25日(土) 競技開始:9時30分(17時30分終了予定)
9月26日(日) 競技開始:9時30分(16時終了予定)
- 10 会 場 石川県西部緑地公園陸上競技場
〒920-0361 石川県金沢市袋島町南 136 TEL 076-267-2411
URL:<https://ishikawa-odekake.jp/westpark/facilities/athletics/>
■ JR金沢駅よりタクシーで約 15 分
■ JR金沢駅より 北鉄バス「下安原」行に乘車、「袋島町西部緑地公園」下車後、徒歩 5 分
北鉄バス「済生会病院」行に乘車、「西部緑地公園」にて下車
- 11 参加者及び出場資格 (※大会の出場選手は次の全ての条件を満たす者とする)
 - ・ 2021 年 4 月 1 日現在、13 歳以上の知的障がい者
 - ・ 厚生事務次官通知(昭和 49 年 9 月 27 日厚生省発児第 156 号)による療育手帳の交付を受けた者、または公的判定機関で IQ75 以下の判定を受けた者

・2021年度日本知的障がい者陸上競技連盟登録者

※パラ陸上競技記録会は日本パラ陸上競技連盟登録者で障がいクラス（立位）に実施種目がある者。
パラ陸上競技記録会の国内クラス分けは今回は実施しない。

12 競技クラスおよび競技種目

選手権 クラス	トラック	100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m(男子) 400mH(84cm 男子)、3000mSC(男子)、4×100mR、4×400mR
	フィールド	走幅跳、走高跳、三段跳(男子)、砲丸投、やり投、円盤投、ハンマー投
チャレンジアスリート クラス	トラック フィールド	100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、走幅跳
パラ陸上競技記録会 (立位パラリンピック 実施クラス・種目のみ)		100m、200m、400m、1500m、5000m、走高跳、砲丸投、やり投 円盤投、走幅跳 ※フィールド種目は3回試技とする

●選手権クラスは参加標準記録およびターゲットナンバーを設定する

- (1) ターゲットナンバー(出場者数の上限)を設け、ターゲットナンバーを超えた種目については、下記の競技会①②③において、別紙「標準記録一覧表」に示す記録に達している記録上位の競技者から出場資格を与える。また、最終枠が同記録の場合は直近の大会が優先される。なお、スタートリスト発表後欠場者が出て補完は行わない。
選手権ターゲットナンバーから漏れ、チャレンジアスリートクラスへのエントリー変更を希望する場合、アンケートフォームにその旨を入力すること。
- (2) 5000m、10000mには制限タイムを設ける。5000m 男子ラスト1周が16分、女子は20分、10000mは35分。なお、競技中に制限タイムを超えた場合は、競走の途中であっても審判により競走を中断することがある。記録は途中棄権とする。
- (3) リレー種目については参加標準記録を設定しない。また、個人種目でエントリーしていない選手をメンバーに入れることができる。エントリー記録にはチームでの記録もしくは目安の記録を記入すること。
- (4) エントリー記録は以下を対象とする。期間は2019年1月1日からエントリー締切日までとする。
 - ① WPA公認大会
 - ② 北海道・東北パラ陸上競技選手権大会、愛知パラ陸上競技フェスティバル、中国・四国パラ陸上競技大会
 - ③ 日本陸連公認大会(日本陸連HP大会情報 地域別情報にリストされ競技会コードがあるもの)
※エントリー記録を明確にするため、記録証明書類(記録証明書、競技会HPリザルト等)をエントリーフォームへURL添付すること。URL添付が難しい場合は、エントリー期間内必着で事務局宛に郵送すること。

●チャレンジアスリートクラスは、ターゲットナンバーを設定する

- (1) 参加標準記録は設定しない。ただし、1500m、5000mに関しては、競技運営上、制限タイムを設ける。1500mでは男子5分30秒、女子7分、5000mでは男子20分、女子24分の記録を目安にエントリーすること。1500m男子ラスト1周が5分、女子は6分、5000m男子ラスト1周が19分、女子は23分を制限タイムとする。記録は途中棄権とする。
- (2) エントリー記録は以下を対象とする。期間は2019年1月1日からエントリー締切日までとする。
 - ① WPA公認大会
 - ② 北海道・東北パラ陸上競技選手権大会、愛知パラ陸上競技フェスティバル、中国・四国パラ陸上競技大会
 - ③ 日本陸連公認大会(日本陸連HP大会情報 地域別情報にリストされ競技会コードがあるもの)
※エントリー記録を明確にするため、記録証明書類(記録証明書、競技会HPリザルト等)をエントリーフォームへURL添付すること。URL添付が難しい場合は、エントリー期間内必着で事務局宛に郵送すること。

(3) エントリーの際は、番組編成上の資料とするため、記録をエントリーフォームへ記入すること。

※エントリー記録を明確にするため、記録証明書類(記録証明書、競技会HPリザルト等)をエントリーフォームへURL添付すること。URL添付が難しい場合は、エントリー期間内必着で事務局宛に郵送すること。

13 今大会特別枠の設定について

●石川県推薦選手の出場について

(1) チャレンジアスリートクラスへの優先出場および4×100mR(選手権クラス)の優先出場を認める。チャレンジアスリートクラスへの優先出場は、各種目最大3名までとする。4×100mR(選手権クラス)については1チームまでとする。また別にオープンリレー(障害種不問)を1組(最大8チーム)設ける。

●チャレンジファイナルについて

(1) チャレンジアスリートクラスの100m(男・女)、200m(男・女)、400m(男・女)で1位の選手には、同種目の選手権クラス決勝に出場できる権利を与える。

但し、レーンについては第1レーンを使用し、選手権クラスの表彰対象にはならない。

(2) 上記種目の選手権クラスにおいて、決勝に進出する最後の1枠(8位)が同順位となった場合、抽選により決定する。

14 参加料 選手権クラス・**パラ陸上競技記録会(立位)** 1種目 3,000円、2種目目以降 2,000円
チャレンジアスリートクラス 1種目につき 2,000円
リレー種目のエントリー 1チーム 3,000円

15 競技規則

・2020-2021 World Para Athletics(WPA)競技規則及びWorld Athletics(WA)競技規則(パラリンピック実施種目以外)並びに本競技会申し合わせ事項により実施する。ユニフォームのロゴをはじめ広告商標については、WAまたはWPAの広告規程のいずれかに合致していれば可とする。

・靴底の厚さが規定を超えるシューズでの出場は認められない。

16 ドーピング・コントロール

(1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

(2) 本競技会参加者は競技会にエントリーした時点で、日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。

(3) 未成年者(18歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を日本知的障がい者陸上競技連盟へ別途提出している者のみエントリーできる。同意書は日本知的障がい者陸上競技連盟・日本パラ陸上競技連盟のホームページ<医事委員会>からダウンロードできる。本同意書については一度提出した選手は、再提出の必要はない。

(4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

(5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

17 表彰

・選手権クラスは、各種目の第1位に選手権章メダル、第2位・第3位にはメダルを授与し、第8位までを表彰する。チャレンジアスリートクラスは、各種目の最高記録選手にメダルを授与し、全選手に記録証を渡す。また、8人に満たない実施種目に関してはマイナス1システム(例えば7人のみのエントリー種目の場合は6位までの選手を表彰対象とする)を採用する。

※今大会は感染症予防対策として、競技場での表彰は行わない。賞状、メダルは主催者指定の場所で渡す。

18 参加申し込みと申し込み先

申し込み期間：2021年7月6日(火)～8月11日(水)正午まで

申し込みは、エントリーフォームにより行う。

URL：<https://forms.gle/sqQppqRD5pYNzw3S7>

大会事務局 e-mail jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp



・パラ陸上競技記録会の申し込み先は、日本パラ陸連 HP を確認のうえ、日本パラ陸上競技連盟へ申し込むこと。

- ・石川県推薦選手については、石川県障害者スポーツ協会へ申込みを行うこと。
- ・申し込み締め切り後に、ターゲットナンバーによるエントリーリストの公表を HP で行う。
- ・エントリーリスト掲載選手は、体調管理チェックシート、大会参加にあたってのチェックリスト、同意書、誓約書を HP よりダウンロードすること。アスリートビブスは当日受付で渡す。
- ・参加料は、郵便振替で9月1日(水)～10日(金)の間に下記へ送金すること。
- ・参加料は、いかなる場合でも返金しないので留意すること。

送金先 郵便振替 00120-1-567047

加入者名 特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟
通信欄に、大会参加料__人分と記入すること。

・パラ陸上競技記録会の参加料振込先は、日本パラ陸連 HP を確認の上、日本パラ陸上競技連盟へ送金すること。

19 個人情報の取り扱いについて

- (1)主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会出場の資格審査、プログラム編成、記録発表、HP その他競技運営に必要な連絡等のみに使用する。
- (2)大会の映像、写真、記事、個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、ウェブサイト等の媒体に掲載することがある。

20 強化選手の指定について

- ・本大会へのエントリーは、強化指定選手指定のための条件である。
- ※2021年日本 ID 選手権については、新型コロナウイルス感染症からくる社会状況を考慮し、「エントリーをしない」あるいは「エントリー後に出場を回避してもよい」とすることとする。
- ・本大会の成績は、国際大会派遣等に伴う選手の推薦資料の一部とする。
- ・強化指定を希望する場合は、エントリーの際に希望の旨を入力する。
- ・強化指定選手は、別に公表する強化選手指定基準により選考する。
- ・本大会での記録は、今後のユース、ジュニア選手育成事業における参考とする。

21 その他

- (1)IPCライセンス登録および国際クラス分けステータスのある選手の記録は、WPA公認記録となる。ただし、すべての選手を対象に日本記録は公認される。
- (2)プログラムとアスリートビブス、参加賞は、9月24日(金)14時30分～17時まで(予定)と大会開催中、陸上競技場正面選手受付にて配付する。
- (3)招集時刻に遅れた競技者は出場できない。
- (4)申し込み後の参加種目の変更は、一切受け付けない。
- (5)複数の種目にエントリーをする競技者は、競技運営の関係で競技時間の近接や、同じ時間になる場合があることを理解してエントリーすること。競技種目が重なり、一方の種目の招集時刻に間に合わない場合は、TICに重複出場届を提出し、直接競技場所に集合すること。その際当該種目の審判にその旨を伝え、審判の指示に従うこと。
- (6)今大会では大会の権威と運営の円滑を期するため、欠場については国際規則を適用し、極力避けること。やむを得ず欠場する場合は、欠場届(TICに用意)に必要な事項を記入し、出場する競技の招集時刻までにTICへ提出すること。最初の出場種目を届けなく欠場した者は、それ以降の出場種目も欠場したものとみなす。また、招集に遅れた場合もこれに準ずるので十分注意すること。
- (7)練習会場は、9月24日(金)14時30分～16時30分(予定)まで、メイン競技場のトラック、フィールド

を全面使用できる。大会当日は補助競技場を使用できる。

- (8) リレーのオーダー用紙はT I Cにて配付し、第1組目の招集完了時刻の1時間前までにT I Cへ提出すること。
- (9) スタートインフォメーションシステムのブロックのセッティングや走幅跳、走高跳の助走のマーキングについて、競技者が実施できない場合は、「補助申請書(スタートインフォメーションシステム設置申請、マーカ―設置申請等)」を招集所へ提出する。設置については、競技役員が行う。
- (10) 不正スタートについては、1回目で失格となることを選手は十分理解しておくこと。
- (11) 今大会はスタートインフォメーションシステムを使用しない。
- (12) 投てき競技に参加する競技者で、すべり止め(炭酸マグネシウム等)が必要な場合は、各自で用意すること。(感染症予防対策のため、共用のすべり止めは準備しない)
- (13) 健康や安全管理については、引率者の責任において十分配慮し、事故の無いよう心がけること。
特に次の点には十分に注意すること。
 - ア 事前に参加者に健康診断を受けさせるなど、大会参加に支障がないか確認しておくこと。
 - イ 大会当日、参加者の体調が競技の参加に問題がないか再度確認すること。
 - ウ 競技開始前の準備体操を各チーム責任で入念に行うこと。
 - エ 傷害保険には主催者側で加入する。
補償内容 死亡・後遺障害2,000,000円 入院1日3,000円 通院1回2,000円
 - オ 大会中に生じたケガ等の応急処置は主催者側で行うが、以後の責任は一切負わない。
- (14) 正式な競技日程等大会に関する詳細は、HPにて公表する。
エントリーの誤り等、不備があった場合は事務局へメールで連絡すること。

2021日本ID陸上競技選手権大会事務局

携帯 080-4429-1672 E-mail jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

<http://www.jidaf.org/>

〒289-1313 千葉県山武市上横地 268-10

